

- 1 ころんだ 妹に、姉は「大じょうぶ?」と かけよりました。妹は いたいのを がまんして、「へいき」と わらって 見せました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① 姉は 心配し、妹は 心配させまいと している
- ② 二人とも おこっている
- ③ 二人とも わらって ふざけている

こたえ

- 2 さとは 友だちに 本を かして あげました。ところが 友だちは その ことを わすれ、なかなか 返してくれません。さとは 何も 言えず、もやもやして いました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① 返して ほしい さとと、わすれている 友だちの ずれ
- ② 二人が 仲よく 遊んでいる
- ③ 二人が けんかをしている

こたえ

- 3 げきの 主役を 決める とき、りくは「ゆうが 向いている」と 名前を あげました。ゆうも「りくの ほうが 上手だ」と りくを おしました。

★ きもちが わかる ことばや ようすに 線を ひこう。

二人の 気持ちの かんけいに 合うものは どれ?

- ① たがいに 相手を みとめ合っている
- ② たがいに 相手を きらっている
- ③ 自分が やりたくて 言い合っている

こたえ

1 こたえ：① 姉は 心配し、妹は 心配させまいと している

手がかり：姉＝心配、妹＝心配させまいと がまんして笑う。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

2 こたえ：① 返して ほしい さとと、わすれている 友だちの ずれ

手がかり：さと＝返してほしい・友だち＝わすれている＝気持ちのずれ。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。

3 こたえ：① たがいに 相手を みとめ合っている

手がかり：たがいに相手をおす＝みとめ合い(尊重)。

②・③ は、お話の中に そう思える ところがない。